

平成18年2月定例教育研究評議会議事録（案）

・日 時 平成18年2月16日（木）14時00分～15時46分

・場 所 事務局第1会議室

・出席者 古在学長，山根，宮崎，天野，藤井，藤澤，各理事
山本，堀江，徳久，中谷，金子，辻，柿原，多賀谷，藤澤，明石，安田，
西村，安藤，三宅，山内，上野，伊勢崎，三上，竹内，栗山，斉藤，土屋，
岩間，守屋，島倉，西川，秋元，菊池，犬伏，野口，小倉，石垣，森，
米今，各評議員（40名）
陪席：赤岩監事，長尾副理事，伊藤副理事

・前回教育研究評議会議事録について
原案どおり承認された。

・審議事項

1. 平成18年度計画について

学長から各役員の見解を反映させた平成18年度計画（素案）について審議願いたい旨提案があった後，天野理事から資料に基づき説明があり，審議が行われた。説明の概要は次のとおり

- ・中期計画で実施済みのものについて，国立大学法人評価委員会からの通知によると，実績報告書の作成の際，実施済み，或いは，今年度は実施が終了しているので年度計画は無いものについては無いという書き方でもよいとのこと。
- ・しかしながら，書いたものだけでなく先に進んでもよいので，素案のなかに実施済みとしたものは，ほとんど無い。
- ・16年度，17年度の流れの中で18年度の計画を検討していただきたい。
- ・当初の中期計画に書かれている内容から16年度，17年度の計画が少しずつれてきている内容のものが見受けられる。
- ・最終的には中期計画に書いてあるものを仕上げなければならないので，3年目には軌道を修正しなければならない。必要があれば軌道修正も含めて検討願いたい。
- ・修正意見等がある場合は2月28日（火）までに企画政策課へお願いしたい。

意見は次のとおり

- ・年度計画が中期計画とずれてきたもので，ずれたものが正しいのなら中期計画を変更したほうがよいのではないか。
- ・中期計画は細かいことでは変えられないと指摘されている。

2. 中期目標・中期計画の変更について（総人件費改革関係）

学長から中期目標・中期計画の総人件費改革関係の変更案について審議願いたい旨提案があった後、山根理事から資料2及び資料4に基づき説明があった。

説明の概要は次のとおり

- ・平成17年12月24日の閣議決定により、総人件費改革の実行計画等が策定された。国家公務員の定員の純減目標（今後5年間で5%以上の純減）を踏まえ、国立大学法人においても、各法人ごとに、国家公務員に準じた人件費削減の取組を行うことを中期目標において示すこととされた。
- ・国立大学法人は、中期目標に基づいて、今後5年間で5%以上の人件費の削減を行うこととされ、この内容の中期計画をできる限り早期に策定することとされた。
- ・平成22年度までに5%の削減を図るものであるが、中期計画と1年ずれることになるので平成21年度までに4%以上の人件費の削減を図ることを本学の中期計画に掲げることとする。

意見は次のとおり

- ・中期目標について「取組を行う」という表記でいいのか。
- ・総人件費の4%以上とあるが、何年度の総人件費を指しているのか。
- ・人件費には非常勤職員は入らないのか。
- ・教授、助教授の年齢によって払われる金額は違う、定員ベースと言った場合何を根拠に総人件費の金額を出すのか。

3. 就業規則改正案について

学長から平成18年4月1日付けで改正を予定している就業規則改正案について審議願いたい旨提案があった後、藤井理事から資料に基づき説明があり、了承された。

・報告事項

1. 「普遍教育センター（仮称）」設置に関する答申について

宮崎理事から「普遍教育センター（仮称）」設置に関する答申について報告があった後、意見交換が行われた。

なお、現在、専任教員の選考を進めており、4月1日付けでスタートする予定である旨、学長から発言があった。

2. 平成18年度千葉大学個別学力検査等志願者受付状況について

安田副理事から平成18年度千葉大学個別学力検査等志願者受付状況について報告があった。

なお、個別学力検査志願者の増えたところ及び減ったところの要因を分析していただき、結果を今後に役立てていきたい旨、安田副理事から発言があった。

3. 部局間交流協定の締結について

天野理事からペルー国立工科大学との部局間（学術）交流協定締結について報告があった。

4. 平成17年度収支予算とその使途内訳の概要について

学長から平成17年度収支予算とその使途内訳の概要について報告があった。
なお、表現等で気がついたところがあれば秘書へ申し出るよう発言があった。
その後、意見交換が行われた。

5. その他

(1) オンライン書店からの図書購入について

土屋図書館長からオンライン書店からの図書購入について、マニュアルの改訂を行い「クレジットカードが使えない」を削除した旨報告があった。

(2) 役員の交代について

学長から藤井理事が3月31日付けで役員を退任すること、及び後任予定者として文学部の安田浩評議員にお願いする予定である旨報告があった。

(3) 監事の退任について

学長から赤岩監事が3月31日付けで監事を退任する旨報告があった。

(4) 監事監査の報告について

赤岩監事から監事監査（業務監査）についてお礼方々挨拶があった。

(5) A P E C 公式国際シンポジウムについて

多賀谷評議員から A P E C 公式国際シンポジウムについてプログラムに基づき説明があった。

(6) 駐輪・駐車に関する有料化について

藤澤理事から駐輪・駐車に関する有料化について報告があった。

報告内容は次のとおり

- ・アンケートを実施した。現在分析中である。
- ・約800万円の負担金を捻出して非常勤職員5人位を雇い整理を行う。
- ・自動車利用者から年額1万から1万2千円をいただくことについて検討に入った。

(7) 魅力ある大学院教育 G P について

宮崎理事から大学院教育 G P について報告があった。

報告内容は次のとおり

- ・大学院教育 G P の日程が大幅に変更になった。

- ・昨年の締切り7月下旬であったが、今年は3月15日～16日になった。
- ・学内の締切りを3月3日（金）とさせていただく。
- ・学内選考は3月6日（月）午後を予定しており、1件あたり20分のヒアリングを行う。

なお、学長から申請にあたっては部局長が目を通してから提出するよう依頼があった。

（8）講演会について

宮崎理事から3月7日の部局長連絡会終了後16時30分から1時間ほど講演会（講師は亀田総合病院院長）を開催する旨報告があった。

以 上